

# 2025年12月期 第1四半期 決算補足説明資料

2025年5月12日

株式会社ナカニシ

## 免責事項

資料に記載されている情報には、将来の業績に関する見通しが含まれています。これら見通しには不確定要素が含まれており、将来の業績を保証するものではありません。将来の業績は、世界経済の変化や為替相場の変動等により、予想数値とは異なる場合があります。予めご了承下さい。

## 歯科事業

### Dental Business

補綴歯科治療・歯周病治療・インプラント治療・訪問歯科診療など、広範な歯科治療をカバーする歯科治療機器の開発・製造・販売を行っています。



歯科用ハンドピース



インプラントモーター



超音波スケーラー



歯科用マイクロモーター

## DCI事業

### DCI Business

2023年に買収した米国デンタルチェアメーカーDCI社の業績を示すためにセグメントを新設。北米市場向けにデンタルチェアおよびデンタルパーツの開発・製造・販売を行っています。



デンタルチェア



デンタルキャビネット



デンタルパーツ

## 外科事業

### Surgical Business

脳神経外科・脊椎脊髄外科・整形外科等の医療分野で使用される外科手術用の骨切削ドリルの開発・製造・販売を行っています。



コンソール



サージカルモーター



アタッチメント



ディスポーザブル(バー)

## 機工事業

### Industrial Business

自動車・精密部品等、幅広い製造分野の微細・精密加工で使用されるモータースピンドルの開発・製造・販売を行っています。



コントローラー&スピンドル



スピンドル



電動ハンドグラインダー



超音波カッター

売上高は過去最高となった前年同期水準を維持。為替影響はほぼ無し。外科事業は二桁増収、歯科事業・DCI事業は横ばい、機工事業は減収。

IDS 2025出展や、米国の営業強化、外科事業の体制強化等の成長投資による販管費増加は期初計画通り。EBITDAは前年比減益となるも計画過達。

期末に円高進行し為替差損を計上。加えて国税庁からの指摘で合算課税に係る過年度法人税等を計上した結果、純利益は大幅減。業績予想を修正。

\* FY2024Q2決算時にリファインのPPAが完了したため、本資料掲載の前年同期(FY2024Q1)の実績値は遡及修正しています

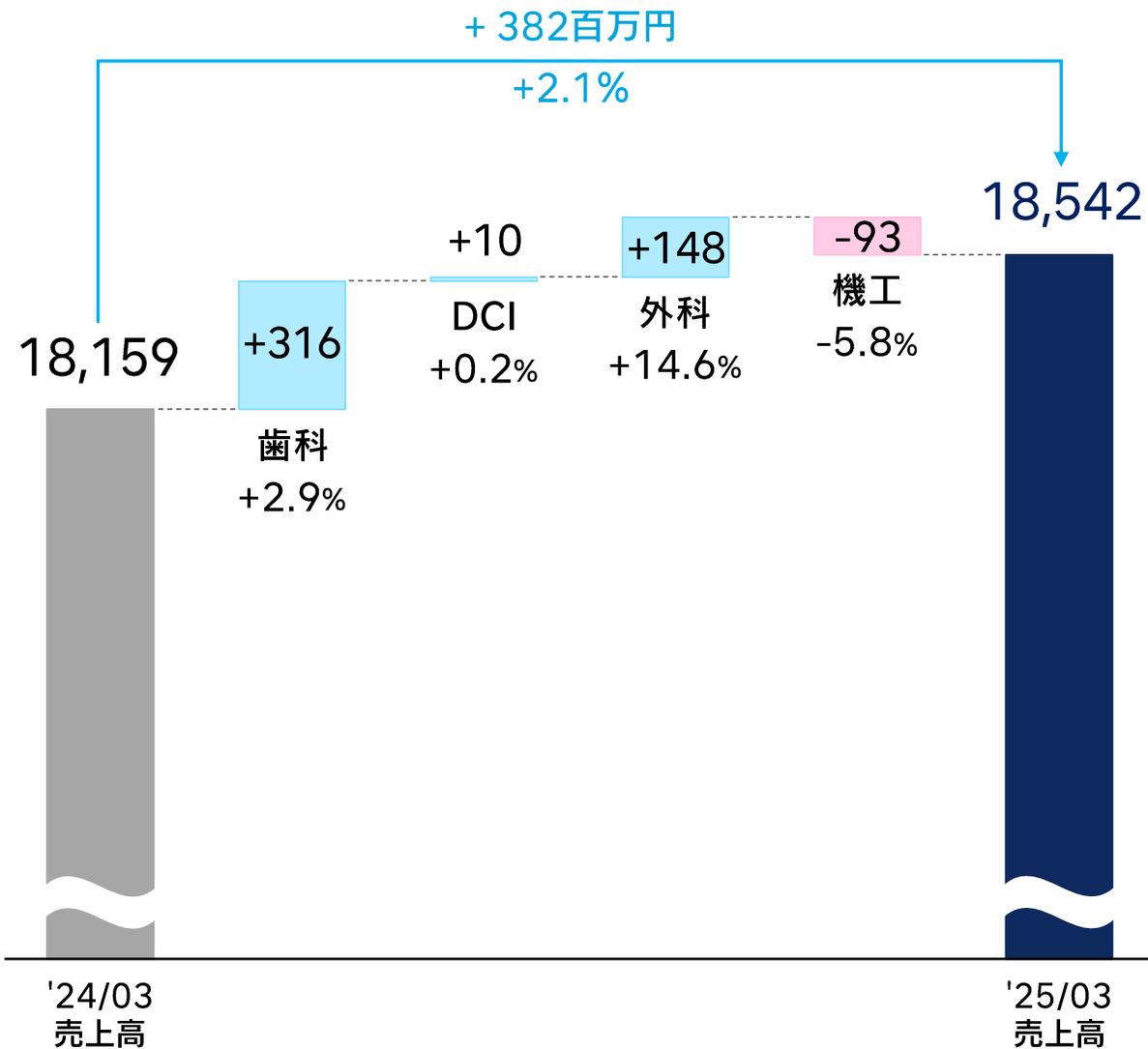
百万円

			当期実績 2025/03	前年同期 2024/03	増減額	前年同期比 増減率
売上高			18,542	18,159	+382	+2.1%
売上総利益			11,076	10,972	+104	+1.0%
	利益率		59.7%	60.4%	-0.7pt	-
EBITDA *			4,755	5,287	-531	-10.1%
	マージン		25.6%	29.1%	-3.5pt	-
営業利益			3,361	3,988	-626	-15.7%
	利益率		18.1%	22.0%	-3.8pt	-
経常利益			2,626	5,043	-2,417	-47.9%
	利益率		14.2%	27.8%	-13.6pt	-
親会社株主に帰属する 四半期純利益			440	3,339	-2,899	-86.8%
	利益率		2.4%	18.4%	-16.0pt	-
E P S	(円)		5.23	39.24	-	-
為替レート	- 米ドル	(円)	152.95	147.87	+5.08	-
	- ユーロ	(円)	160.74	160.90	-0.16	-

\* EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 + のれん償却額

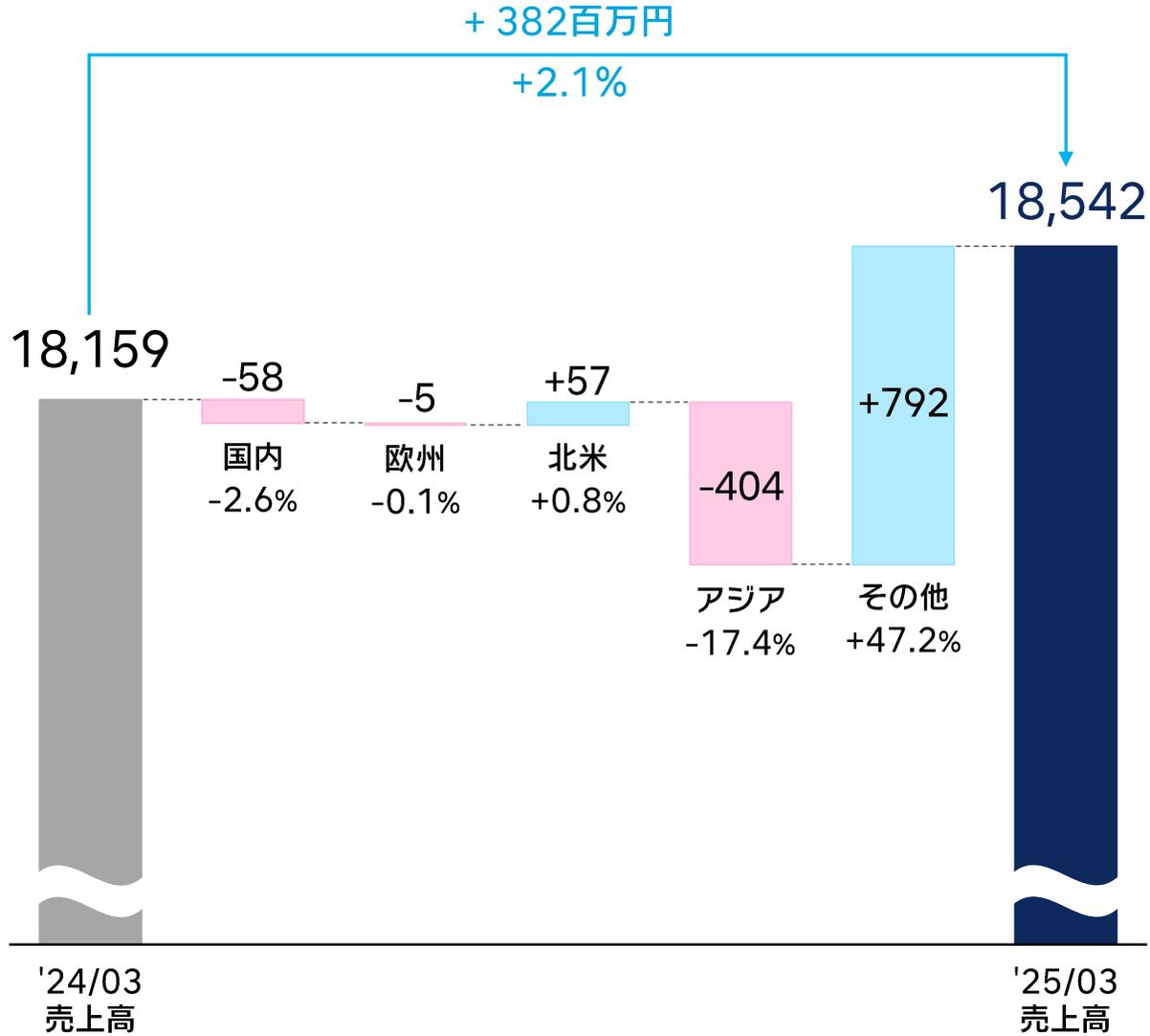
▪ 為替影響額：売上高 +178百万円（前年同期比） +626百万円（予想レート比）

百万円



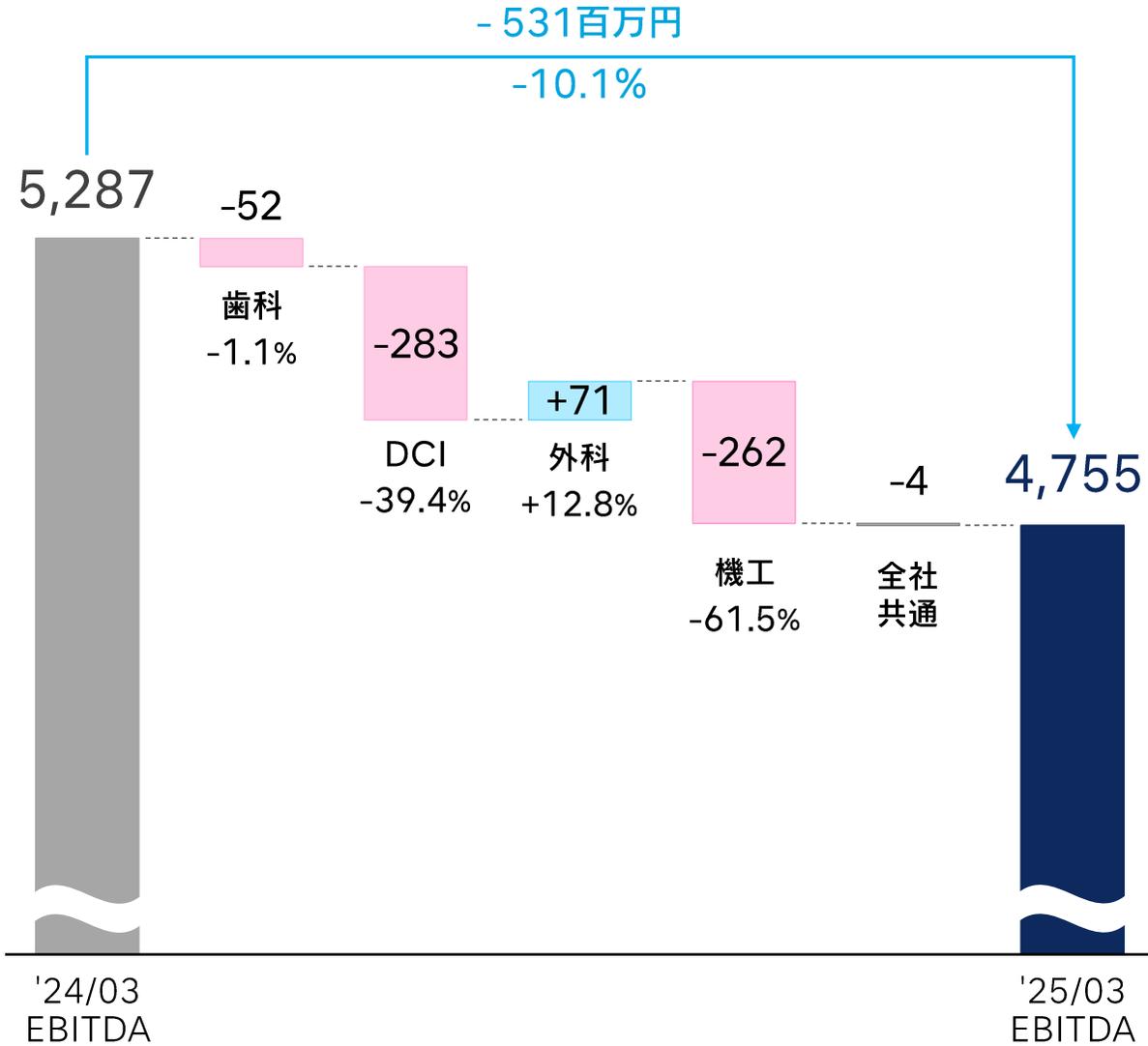
	前年同期 2024/03 A	当期実績 2025/03 B	うち、為替影響額	増減率 B/A-1
歯科事業	11,007	11,323	+5	+2.9%
DCI事業	4,536	4,547	+151	+0.2%
外科事業	1,015	1,164	+8	+14.6%
機工事業	1,600	1,507	+13	-5.8%
合計	18,159	18,542	+178	+2.1%

百万円



	前年同期 2024/03 A	当期実績 2025/03 B	うち、為替影響額	増減率 B/A-1
国内	2,226	2,168	-	-2.6%
欧州	4,939	4,934	+19	-0.1%
北米	6,994	7,052	+236	+0.8%
アジア	2,319	1,915	-18	-17.4%
その他	1,679	2,471	-57	+47.2%
合計	18,159	18,542	+178	+2.1%

百万円

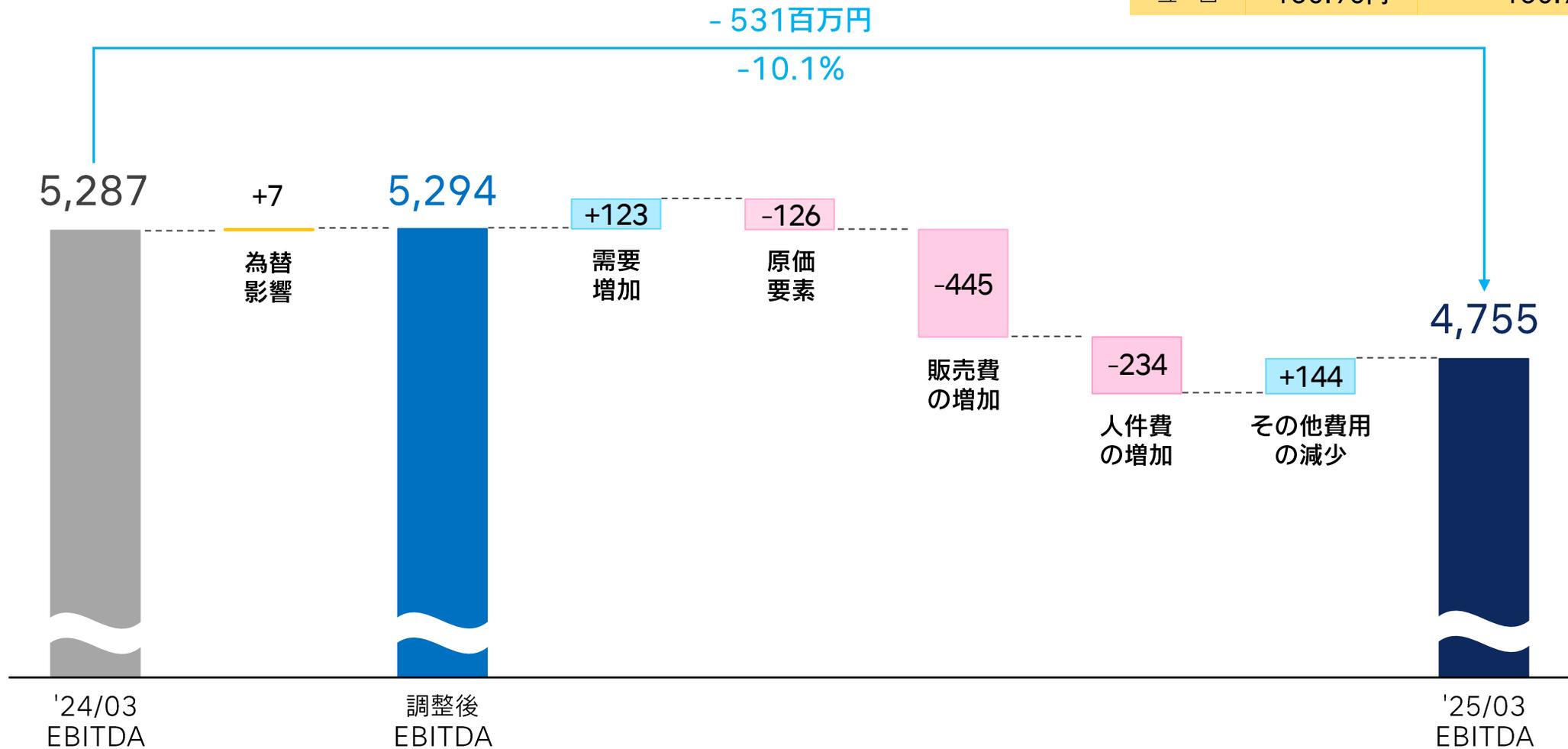


	前年同期 2024/03 A	当期実績 2025/03 B	増減率 B/A-1
歯科事業	4,784	4,731	-1.1%
DCI事業	720	436	-39.4%
外科事業	559	631	+12.8%
機工事業	426	164	-61.5%
全社共通	-1,203	-1,208	-
合計	5,287	4,755	-10.1%

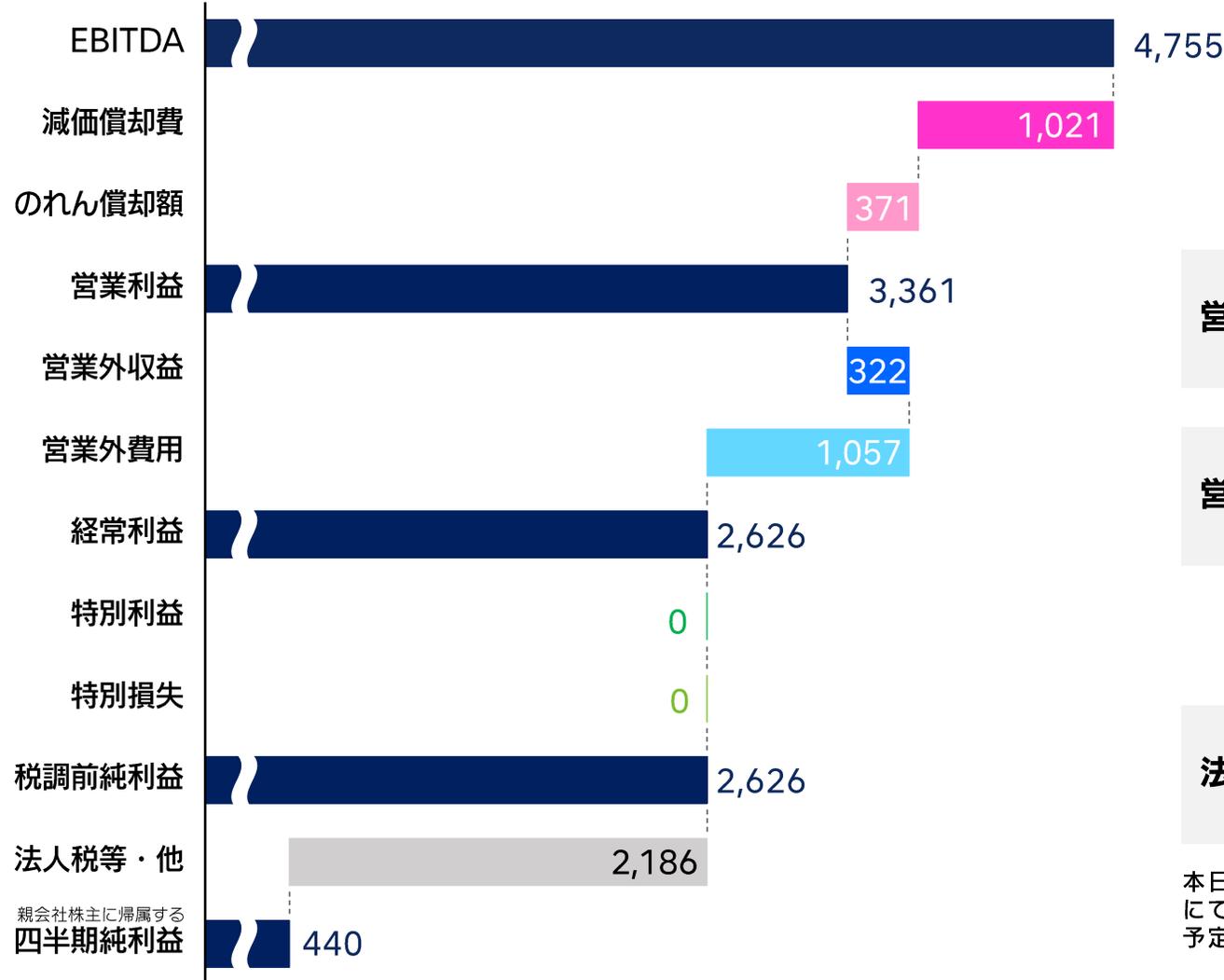
為替影響額 (前年同期比) +7百万円 (+0.1%)

百万円

平均為替レート		
	2024/03実績	2025/03実績
米ドル	147.87円	→ 152.95円
ユーロ	160.90円	→ 160.74円



百万円



営業外収益	
・受取利息	226

営業外費用	
・支払利息	35
・為替差損	1,011

法人税等	
・法人税・住民税・事業税	838
・過年度法人税等	1,200

本日公表の「過年度法人税等の計上および業績予想の修正に関するお知らせ」にてお知らせしましたとおり、税務調査での指摘事項に基づき修正申告を行う予定であり、過年度法人税等としての見積金額 1,200百万円を計上しました

百万円

		当期末 2025/03	前期末 2024/12	増減額	主な増減内容
総資産		151,834	158,299	-6,465	・機械装置及び運搬具 +147 ・工具、器具及び備品 +97
- 現金及び預金		43,830	46,051	-2,220	
- 棚卸資産		24,976	25,024	-47	・商品及び製品 +16 ・仕掛品 -41 ・原材料及び貯蔵品 -22
- のれん		19,864	21,389	-1,525	
負債		36,802	37,100	-297	・買掛金 -39 ・流動負債その他 -1,652
- 有利子負債		20,273	18,728	+1,545	・1年内返済長期借入金 +700 ・長期借入金 +865
純資産		115,031	121,199	-6,167	・自己株式 -1,303 ・為替換算調整勘定 -2,795
- 利益剰余金		114,837	116,593	-1,755	
自己資本当期純利益率	(ROE)	1.5%	7.3%	-5.8pt	
総資産経常利益率	(ROA)	6.8%	11.6%	-4.8pt	
		当期実績 2025/03	前年同期 2024/03	増減額	
設備投資額		1,031	1,704	-673	
減価償却費		1,021	915	+106	

# 2025年12月期 連結業績予想

5/12公表 業績予想の修正

2025年2月12日 当初の業績予想

- 売上高は前期比+5%成長。為替影響（円高シフトで年間▲32億円）を控除した実質的な成長率は+9%となる。歯科・DCI・外科・機工のすべての事業で売上アップを目指す計画。
- 売上成長により利益も増加する局面だが、成長ドライバーである米国事業（NSK・DCI）および外科事業の成長投資について時機を逃さず推進すべく販管費を意図的に積み増し。これによりEBITDAおよび各利益は減益となる計画とした。
- 円安傾向は反転し、緩やかに円高にシフトする想定で為替レートを設定。全般的な収益性低下、前期まで計上していた為替差益の剥落を織り込む。

2025年5月12日 業績予想の修正

- 上記「当初の業績予想」に加え、Q1に過年度法人税等12億円を計上したため、当期純利益を引き下げ

現時点で業績予想に未反映の要素

- 米国の関税政策は当社事業のリスク要因となるものの、先行き不透明な状況のため現時点では未反映

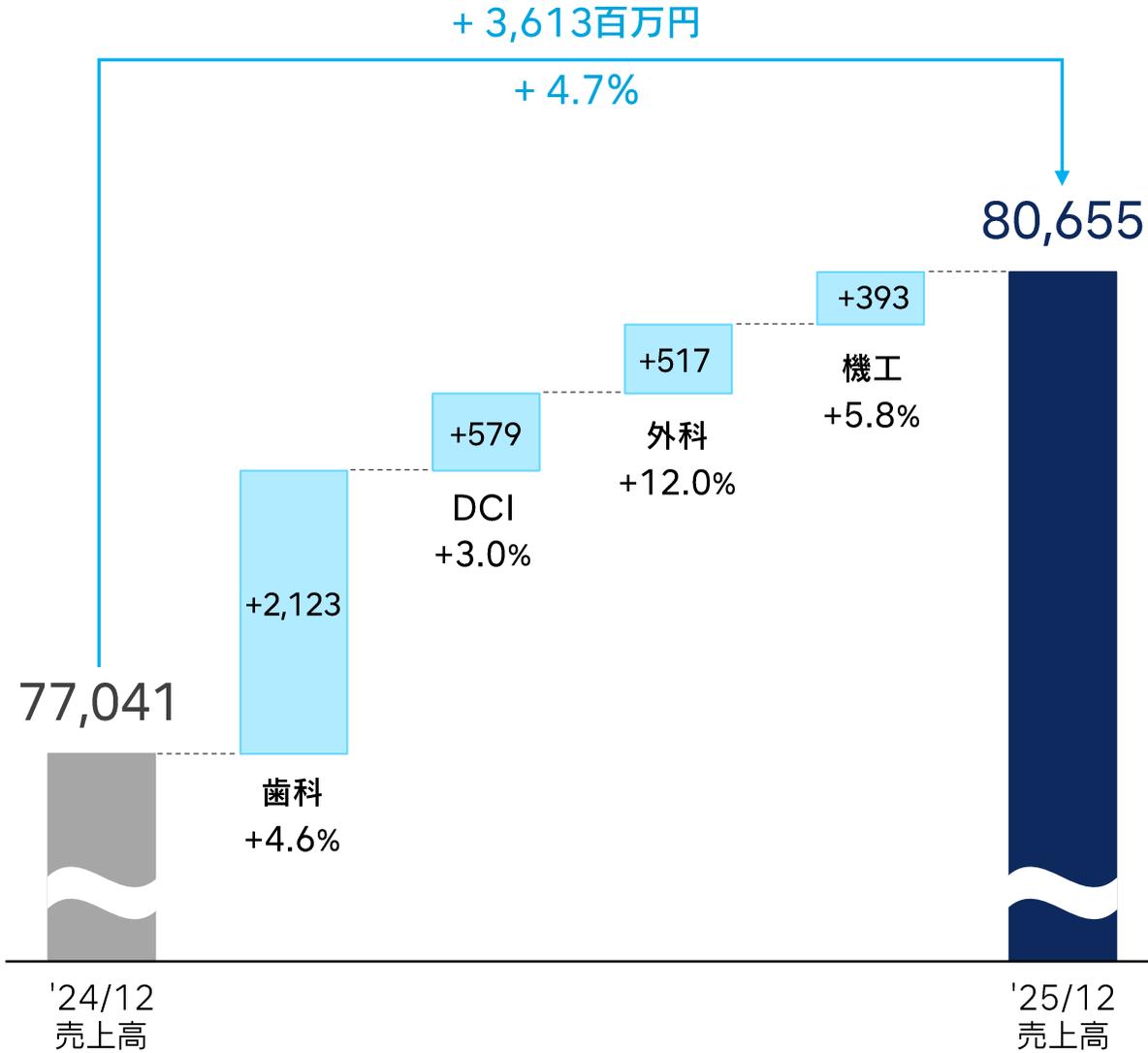
百万円

		中間期予想:修正 2025/5/12公表	中間期予想:前回 2025/2/12公表	増減 増減額	増減率	前年同期実績 2024/06
売上高		38,616	38,616	+0	—	38,557
売上総利益		21,452	21,452	+0	—	22,863
	利益率	55.6%	55.6%	-	—	59.3%
EBITDA*		8,368	8,368	+0	—	11,051
	マージン	21.7%	21.7%	-	—	28.7%
営業利益		5,478	5,478	+0	—	8,287
	利益率	14.2%	14.2%	-	—	21.5%
経常利益		5,854	5,854	+0	—	10,522
	利益率	15.2%	15.2%	-	—	27.3%
親会社株主に帰属する 四半期純利益		2,727	3,927	-1,200	-30.6%	7,026
	利益率	7.1%	10.2%	-3.1pt	—	18.2%
E P S	(円)	32.30	46.51	—	—	82.88
為替レート						
- 米ドル	(円)	145.00	145.00	為替感応度: 年間売上高 242百万円		
- ユーロ	(円)	155.00	155.00	為替感応度: 年間売上高 98百万円		

百万円

		通期予想:修正 2025/5/12公表	通期予想:前回 2025/2/12公表	増減 増減額	増減率	前期実績 2024/12
売上高		80,655	80,655	+0	—	77,041
売上総利益		44,784	44,784	+0	—	44,418
	利益率	55.5%	55.5%	-	—	57.7%
EBITDA*		18,932	18,932	+0	—	20,460
	マージン	23.5%	23.5%	-	—	26.6%
営業利益		13,150	13,150	+0	—	14,596
	利益率	16.3%	16.3%	-	—	18.9%
経常利益		13,840	13,840	+0	—	17,283
	利益率	17.2%	17.2%	-	—	22.4%
親会社株主に帰属する 当期純利益		8,372	9,572	-1,200	-12.5%	8,577
	利益率	10.4%	11.9%	-1.5pt	—	11.1%
E P S	(円)	99.14	113.34	—	—	101.37
設備投資額		5,768	5,768	+0	—	5,335
減価償却費		4,365	4,365	+0	—	4,208
為替レート						
- 米ドル	(円)	145.00	145.00			為替感応度: 年間売上高 242百万円
- ユーロ	(円)	155.00	155.00			為替感応度: 年間売上高 98百万円

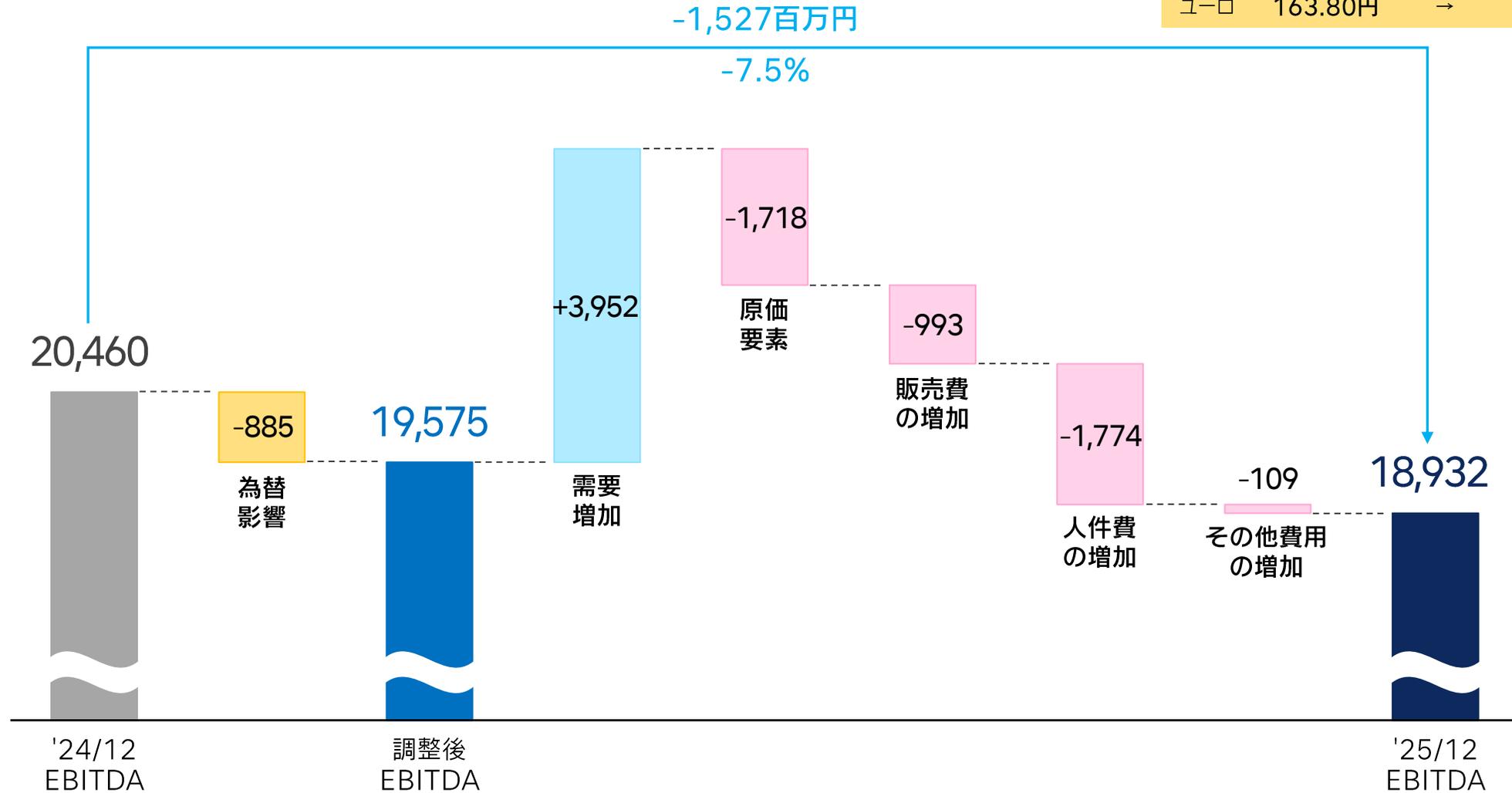
百万円



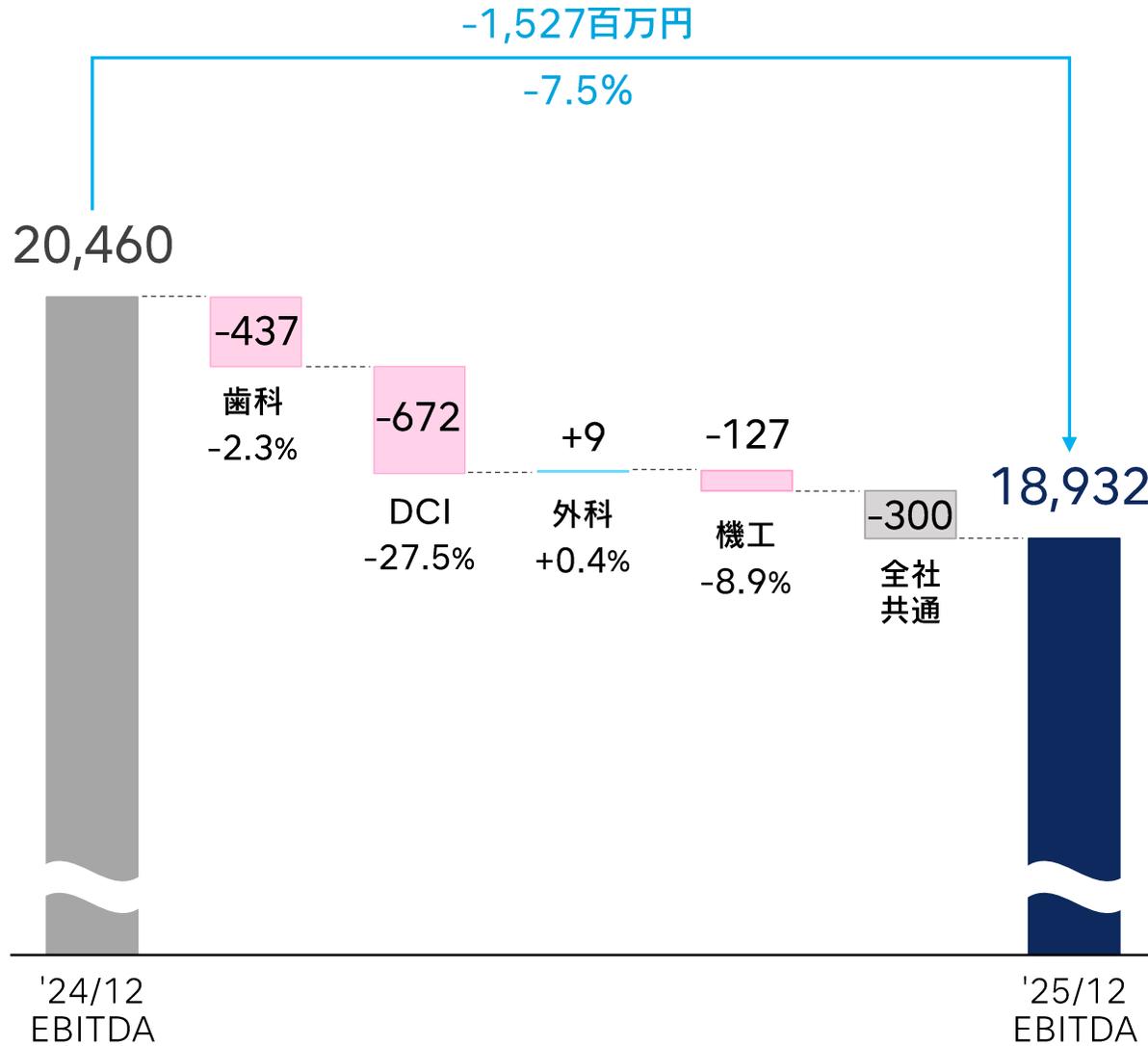
	前期実績 2024/12	当期予想 2025/12	増減
歯科事業	46,527	48,650	+4.6%
DCI事業	19,454	20,034	+3.0%
外科事業	4,321	4,839	+12.0%
機工事業	6,738	7,131	+5.8%
合計	77,041	80,655	+4.7%
為替影響額 (前期比)		-3,241百万円	(-4.2%)

百万円

平均為替レート			
	2024/12実績	→	2025/12予想
米ドル	151.44円	→	145.00円
ユーロ	163.80円	→	155.00円



百万円



	前期実績 2024/12	当期予想 2025/12	増減
歯科事業	19,337	18,900	-2.3%
DCI事業	2,444	1,772	-27.5%
外科事業	2,379	2,388	+0.4%
機工事業	1,434	1,306	-8.9%
全社共通	-5,135	-5,436	-
合計	20,460	18,932	-7.5%
為替影響額 (前期比)		-885百万円	(-4.3%)

# 米国関税政策の影響

5/12公表 業績予想修正には未反映

米国の関税引き上げは当社事業に一定の影響を及ぼす見込みだが現時点で当期業績に与える直接的・間接的影響を見通せておらず2025年12月期連結業績予想(5/12修正)には織り込んでいない

	歯科事業	DCI事業	外科事業	機工事業
想定される直接的影響	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 米国で販売する歯科製品はほぼ全て本社で生産し米国に輸出しているため、関税が付与される見通し</li> <li>・ 日本からの輸入品には既に関税10%が適用中</li> <li>・ 日本の相互関税24%が適用される見込みも、現在停止中</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ デンタルチェアの構成部品の一部を中国から輸入しており、特に高い関税が付与される見通し</li> <li>・ 中国からの輸入品には既に関税145%が適用中</li> <li>・ その他の地域からの輸入品の一部に関税10%が適用中</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 米国で販売する外科製品はほぼ全て本社で生産し米国に輸出しているため、関税が付与される見通し</li> <li>・ 日本からの輸入品には既に関税10%が適用中</li> <li>・ 日本の相互関税24%が適用される見込みも、現在停止中</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 米国で販売する機工製品は日本およびドイツで生産し米国に輸出しているため、関税が付与される見通し</li> <li>・ 日本・ドイツからの輸入品には既に関税10%が適用中</li> <li>・ 日本の相互関税24%および欧州の相互関税20%が適用される見込みも、現在停止中</li> </ul>
想定される間接的影響	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 主な競合他社も海外生産品であり競争条件に変化なし</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 原価上昇リスクあり調達先変更等を含めた対策が必要</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 競合は米国企業だが当社は値上余力あり競争力を保持</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 個別ニーズに特化した製品が多く競争条件に変化なし</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 関税によるコスト上昇をどこまで価格転嫁できるのかは、競合他社の動向もふまえて検討・調整</li> </ul>			
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 米国内のインフレ加速や、これに伴う景況感の悪化等により、製品需要が減退していく懸念あり</li> </ul>			

***NSK***